

新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金） 活用シート

1. 交付対象事業の名称等

交付対象事業の名称	シティプロモーション事業		
事業分野（大項目）		事業分野（詳細）	
地方への流れ	②移住促進・地方創生人材の確保・育成等の人材分野		
事業実施期間	2025年4月1日から2028年3月31日まで		
支援対象者	市民、市外者、県外者	支出方法	出演者謝礼、事業用消耗品費、広報用消耗品費、ホスター・パンフレット等印刷、運搬費、電話料、広告料、事業運営委託料、制作業務委託料、情報発信業務委託料、有料道路通行料、会場使用料、体験学習使用料、会費負担金

2. 交付対象事業の概要

<p>人口増加、雇用者の増加、経済の活性化を目指し、市の認知度向上、特に若者への市の魅力の認知度向上を図ります。具体的には、坂井市の魅力を広く周知し、移住・定住・関係人口の獲得を図るための多角的な施策を展開します。</p> <p>まず、坂井市の魅力を身近に感じてもらうために、各種メディアでの露出拡大を図ります。これまでの観光やふるさと納税に関する情報発信とは異なり、若者自らがSNSを通じて他者に伝えたいような中毒性のある広告宣伝活動を行います。具体的には、インフルエンサーやメディアを誘致し、オウンドメディアでの恒常的な情報発信を実施します。この取り組みにより、全国的な市のイメージや認知度を向上させ、坂井市への移住を検討している方々に具体的なイメージを持ってもらうことが期待されます。</p> <p>次に、都市圏でのメディア対象説明会やメディアキャラバンを実施し、メディアとの関係構築を図ります。また、坂井市で暮らす方々の日常生活を紹介する動画を制作し発信することで、移住後の生活を具体的にイメージできるようにします。これにより、坂井市への関心を高め、移住希望者が増えることが期待されます。</p> <p>さらに、オウンドメディアでの情報発信を通じて、市の日常や風景などの魅力を広く周知し、市への関心を高める環境を整備します。公式キャラクター事業は、無関心層を引き付ける重要なツールとして位置づけられています。既に一定のファンを獲得しているキャラクターを活用し、本市の子育て環境や地場産業の魅力を伝えるためにSNSやイベントでのコミュニケーションを強化します。これにより、キャラクターのファンから坂井市のファンへの転換を図り、「ふるさと納税してみたい」「暮らしてみたい」「働いてみたい」という気持ちを醸成し、市の若者雇用者増加につなげていきます。</p> <p>また、令和7年度以降は観光客誘致を目指し、キャラクターを活用したイベント開催に転換します。令和8年度には全国から30体以上のキャラクターが参加し、15,000人の来場者を見込む大型イベントを開催する予定です。このイベントは坂井市の魅力を広く伝える機会となり、観光やグッズによる経済効果も創出します。</p> <p>最後に、このような取り組みを通じて、坂井市が持つ魅力を最大限に引き出し、地域経済の活性化や雇用創出につなげていくことを期待していきます。</p>

3. 経費の内訳

公式キャラクター事業 12,281千円
・キャラクター運営費：8,152千円
・キャラクター衣装製作費：550千円
・キャラクター生配信運営費：1,056千円
・イベント運営費：1,470千円
・キャラクター活動、イベント開催のための諸経費：1,053千円
情報発信事業 20,671千円
・SNS、メディアを活用した情報発信費：8,030千円
・アドバイザー委託費：4,950千円
・シティプロモーション説明会開催費：520千円
・PRブース出展経費：1,000千円
・プロモーション動画等製作費：3,960千円
・VTuber動画制作費：1,320千円
・魅力発信らしさキャラバン運営費：550千円
・SNS情報発信、イベント開催のための諸経費：341千円

4. 実施体制

実施推進主体：坂井市役所（補助事業全体の推進及び管理を担当。事業計画の策定、進捗管理等）
委託先：キャラクター事業、情報発信事業を委託（専門的な知見や技術を提供）